

受賞者氏名	小堀哲夫	
所属	小堀哲夫建築設計事務所	
受賞年月日	2021年10月	
国内・国外	国内	
授与機関等名称	公益社団法人 日本デザイン振興会	
受賞名	2021年度グッドデザイン賞 グッドデザイン・ベスト100	
受賞(研究)内容詳細	梅光学院大学「The Leaning Station CROSSLGHT」 https://www.g-mark.org/award/describe/52647 ※作品詳細は資料を添付します	

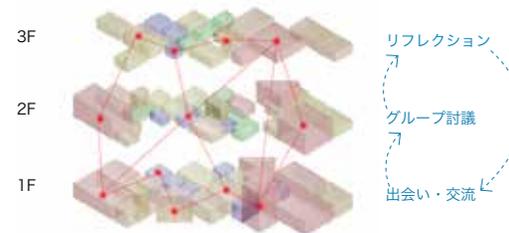
受賞者氏名	小堀哲夫
所属	小堀哲夫建築設計事務所
受賞年月日	2022年2月
国内・国外	国内
授与機関等名称	公益社団法人 日本建築家協会 中国支部
受賞名	第13回 JIA 中国建築大賞 2021
受賞(研究)内容詳細	梅光学院大学「The Leaning Station CROSSLGHT」 http://jia-chugk.jp/%e3%80%8c%e7%ac%ac%13%e5%9b%9e%e4%b8%ad%e5%9b%bd%e5%bb%ba%e7%af%89%e5%a4%a7%e8%b3%9e2021%e3%80%8d%e5%85%a5%e8%b3%9e%e7%99%ba%e8%a1%a8/ ※作品詳細は資料を添付します



梅光学院大学 「The Learning Station CROSSLIGHT」

- | 受賞歴 | 第15回日本ファシリティマネジメント大賞 (JFMA賞) 特別賞
German Design Award, 2021 winners
SKY DESIGN AWARDS, 2020 Shortlist
- | 所在地 | 山口県下関市
- | 竣工 | 2019年

「教職協働」で学生を育てるという考えのもと、1階にすべての教職員を集約。3層の立体空間は、異なる4つの対人距離を空間モジュールとすることで、大小様々な間仕切りのないセミオープンな空間が斜めに連なる。廊下と教室の概念をなくすことで、あらゆるところが学びの場となるよう計画した。自由に可動できる家具やグラデーションのある環境は、学生一人ひとりの個性に寄り添うように、多種多様な学びのシーンを生み出している。



PERSONAL SPACE (R0.45m) SOCIAL SPACE (R1.2m) PUBLIC SPACE (R3.6m) PUBLIC SPACE (R7.6m)

上/三次元網目構造空間と活動のリンク。集中できるパーソナルスペース (対人距離~1.2m)、親密な議論ができるソーシャルスペース (1.2~3.5m)、公開講義も可能なパブリックスペース (3.5~7m) など、大小さまざまな空間が立体的に連なる。
※エドワード・T・ホルの論考参照



上左/大庇が都市に開き、人々を迎える。写真：新建築写真部
上右/壁にプロジェクターを映写し、授業を行える大階段
下右/上下階の活動が立体的に見え隠れする
下左/吹抜に面したパーソナル (集中) スペース
写真3点: Nacása & Partners